平成 30 年 7 月 19 日発行　NO.2225　第 2378 例会　　会長　高田 一行　　幹事　杉森 幹男　　会報委員長　小林 定雄

例会報告（平成 30 年 7 月 5 日）

移動例会

（田中商店三里塚店）

15：00　ロータリー事務所バス出発
　　成田山新勝寺参拝

17：00
点鐘
会長挨拶　　会　長　　高田一行
幹事報告　　幹　事　　杉森幹男
プログラム
　各委員会報告
　新年度活動方針の発表
終了後、懇親会

会長挨拶

今年度、歴史と伝統のある成田空港南ロータリークラブ第 53 代会長に就任させて頂くことになりました高田です。身の引き締まる思いではありますが、まだまだ勉強が足りず、会員の皆様に納得していただけるものではありません。そこで大変恐縮ではございますが、私に皆様方のお力をお貸しいただけないでしょうか。一年間精一杯務めさせていただきま

すので、どうぞよろしくお願い致します。
国際ロータリー会長 バリーラシン氏は 2018-19 のテーマを「インスピレーションになろう」と発表されました。「何か大きなことに挑戦しようというインスピレーションを、クラブやロータリアンに与えてください。自分よりも長く、後世にも生き続けるものを生み出すために、行動を起こす意欲を引き出していただきたいのです」そして、ビジョンの実現には組織作りが必要だとラシン氏は強調されています。
また橋岡久太郎ガバナーは、ロータリー創始以来の基本理念を忠実に守り実践することが大切とおっしゃっています。具体的には、次の８項目からなる重点目標を掲げられました。　①会員増強、特に 20 代～30 代の若手と女性会員（10%増目標）　②補助金を活用しての奉仕プロジェクトの立案実施
③HP や SNS を利用してクラブを周知する　④マイロータリーへの登録を推奨する　⑤ロータリー財団、ポリオプラス、ロータリー米山記念奨学会への寄付と寄付ゼロクラブ解消に努める　⑥クラブ内で独自の戦略計画を立てて中長期の持続的な奉仕活動を行う　⑦RI ロ-タリー賞とロータリーRI 会長特別賞を意識した運営　⑧ロータリーデーの立案と実施、クラブ近隣の方々に自クラブとロータリーを紹介する
このような RI 会長、地区ガバナーの方針を受け、昨年度の実績も生かしつつ、今年度の成田空港南ロータリークラブを運営してまいります。

【今年度の活動方針】
①奉仕活動への尽力
・近隣小学校へのテントの寄贈を２校行う（松尾地区）
・屋形海岸の清掃を横芝光町役場と一緒に行う
②旅行　九州（２泊３日）
③イベント　観月会　納涼会　新年会
どうぞ一年間、杉森幹事共々よろしくお願い致します。

理事会報告

第１回定例理事会
日時：平成 30 年７月５日（木）　14：00～
場所：成田空港南ＲＣ事務所
議題
第１号議案.　６月度会計報告
　承認されました
第２号議案.　2017-18 年度会計報告 承認の件
　承認されました
第３号議案.　2018-19 年度 役員・理事・委員会構成 承認の件
　承認されました
第４号議案.　2018-19 年度活動計画書 承認の件
　承認されました
第５号議案.　発明クラブ・金刀比羅神社書道展・祭礼寄付 承認の件
　例年通り
第６号議案.　お祝い関係 承認の件
　会員誕生祝、奥様誕生祝、結婚記念祝
　例年通り継続
第７号議案.　名誉会員の件
　会報をメール送信及びホームページを活用
　会員については郵送

幹事報告

今年度幹事を務めさせて頂きます杉森と申します。一年間どうぞよろしくお願い致します。

①例会変更のお知らせ
・茂原ＲＣ　・大網ＲＣ
②会報受領クラブ
・旭ＲＣ　・佐原ＲＣ（60 周年記念誌）
・銚子ＲＣ　・船橋西ＲＣ（50 周年記念誌）
③ガバナー事務所より
・米山普通寄付のお願い
・バギオだより
・財団 NEWS2018 年７月号

懇　親　会

田中商店 三里塚店にて

乾杯のご発声

第 52 代会長　前川成吉会員

中締め

第 37 代会長　　越川　忠会員

ニコニコボックス

越川博光君・越川忠君・土屋俊夫君・向後雅生君
内田裕雄君・小林定雄君・石田喜一君・前川成吉君
古西弘和君・行木英夫君・市原豊彦君・伊藤元雄君
渡邊孝文君・倉石昌治君・鈴木匡哉君・桜井隆宏君
秋葉英昭君
　…高田年度頑張って下さい
高田一行君・杉森幹男君
　…高田年度よろしくお願い致します

本日計	19,000 円
累　計	19,000 円

出席報告

例会日	会員数	出席	出席率に用いる数	%
7 月 5 日	32	21	29	72.41

☆ 欠席をしたらメークアップをしましょう ★

平成 30 年 7 月 2 日(日) 海岸清掃

屋形海岸　9 時集合

目的：　地元海岸愛護の一環として海岸清掃を実施し、地域住民と海岸を訪れる観光客へ、環境保護の意識を高めることを目的とします。